Ⅲ事業指標 1 主要指標

(1)主要指標

Ì	' /	土安怕惊 項 目		平成22年度	平成21年度	平成20年度	平成19年度	平成18年度
				1 10022-10	1 10,21 - 12	1 %20 十及	1 % 10 + 12	1 12 10 + 12
1		行政区域内面積	ha	38, 953	38, 953	28, 665	26, 722	26, 722
2		市街化区域面積	ha	10, 148	10, 148	10, 095	10, 095	10, 095
3	面積	全体計画面積	ha	13, 678	13, 678	12, 705	12, 280	12, 280
4		現在整備済面積	ha	10, 793	10, 604	10, 107	9, 465	9, 314
5		現在処理区域面積	ha	10, 787	10, 598	10, 107	9, 465	9, 314
6		行政区域内人口	人	729, 048	727, 955	672, 609	663, 252	659, 329
7		市街化区域内人口	人	618, 920	618, 920	616, 282	552, 733	552, 733
8		全体計画人口	人	678, 000	678, 000	715, 000	706, 000	706, 000
9	人	現在排水区域内人口	人	620, 130	602, 566	578, 074	568, 235	556, 516
10		現在処理区域内人口	人	620, 130	602, 566	578, 074	568, 235	556, 516
11		行政区域内人口に対する 普及率	%	85. 06	82. 78	85. 95	85. 67	84. 41
12		現在水洗便所設置済人口	人	597, 493	576, 987	554, 431	540, 846	533, 698
13		水 洗 化 率	%	96. 35	95. 75	95. 91	95. 18	95. 90
14		計画処理能力	m³/日	359, 300	359, 300	426, 000	426, 000	429, 700
15	処	現在処理能力(晴天)	m³/目	286, 400	289, 400	295, 900	295, 900	295, 900
16	処理能力	現在処理能力	m³/分	332	332	379	337	441
17	(水量)	現在最大処理能力(晴天)	m³/日	231, 361	225, 918	265, 235	256, 350	268, 185
18)	現在最大処理能力	m³/分	447	343	324	397	350
19		現在晴天時平均処理水量	m³/日	197, 184	189, 936	199, 308	199, 532	206, 738
20		汚 水 処 理 量	m ³	83, 949, 487	81, 031, 251	85, 221, 118	86, 486, 645	91, 035, 742
		内 市浄化センター分	m ³	72, 719, 229	69, 887, 808	73, 780, 237	75, 173, 214	79, 564, 957
21	処	雨水処理量	m ³	4, 954, 296	3, 937, 799	4, 544, 724	2, 131, 342	2, 552, 718
22	理水	年間総処理水量	m ³	88, 903, 783	84, 969, 050	89, 765, 842	88, 617, 987	93, 588, 460
		内 市浄化センター分	m ³	77, 673, 525	73, 825, 607	78, 324, 997	77, 304, 556	82, 117, 675
23	量	年間有収水量	m ³	71, 744, 637	69, 795, 588	70, 405, 214	70, 879, 666	70, 376, 935
24		有 収 率	%	85. 46	86. 13	82. 61	81. 95	77. 31
		平成20年度の加州北昌は 宮本原						

- * 平成20年度の処理水量は、富合町の平成20年10月以降の約半年分も含んでいる。
- * 平成21年度の処理水量及び現在晴天時平均処理水量は、合併してからの期間が短いため城南町及び植木町における量を含んでいない。

	項目		平成22年度	平成21年度	平成20年度	平成19年度	平成18年度
25 施	浄化センター数	ヶ所	5	5	4	4	4
26 設	ポーン・プー場を数	ヶ所	37	37	37	36	35
27	汚 水 管	km	2, 099	2, 054	1,937	1,860	1,812
28	雨水管	km	51	51	51	51	51
管 29 渠	合 流 管	km	246	246	246	246	246
30	下水管布設延長	km	2, 396	2, 351	2, 234	2, 157	2, 109
31	布 設 延 長 に 対 す る合流管が占める割合	%	10. 27	10. 50	11. 01	11. 40	11.66
32	使 用 量 単 価	円/m³	147	152	150	150	152
33	汚 水 処 理 原 価	円/m³	188	174	204	205	224
34	汚 水 処 理 原 価 (分流式経費を除く)	円/m³	138	119	151	163	=
35	汚 水 処 理 原 価 (維 持 管 理 費)	円/m³	67	62	69	64	65
36 経	汚 水 処 理 原 価 (資本費、但し分流式経費除く)	%	70	56	82	98	-
37 営	経 費 回 収 率 (分流式経費を除く)	%	107. 1	105. 2	99. 0	92. 0	ı
38 分	使用料回収率(維持管理費)	%	218. 7	246. 0	218. 0	232. 8	234. 7
39 析	処理人口 1 人あたり 維持管理費(汚水分)	円/人	7, 792	7, 141	8, 358	8, 046	8, 175
40	処理人口 1 人あたり資本費 (汚水分、但し分流式経費を除く)	円/人	8, 124	6, 433	9, 946	12, 274	-
41	処理人口1人あたり 管理運営費 (汚水分、但し分流式経費を除く)	円/人	15, 916	14, 478	18, 364	20, 320	-
42	職員 1 人 あ た り処 理 区 域 内 人 口	人	3, 213	3, 503	3, 194	3, 122	3, 058
43	職員給与費対営業収益比率	%	14. 1	11. 3	13. 7	13. 4	12. 4
44 職	職 員 数	人	193 (2)	172 (0)	181	182	182
45	損 益 勘 定 職 員 数	人	155 (2)	134 (0)	146	150	151
46 計画 第	汚水処理率	%	92. 1	89. 6	87. 6	-	_
46 計画関連指標 48	タマック 浄化センター、ポンプ場の 施設 機器 の 更 新 率	%	25. 7	16. 5	9	-	-
48 標	汚 泥 の 有 効 利 用 率 44職員数は、年度末現在。職員数1	%	30.9	27. 6	17	-	-

^{* 44}職員数は、年度末現在。職員数には管理者(特別職)を除く * 45損益勘定職員数は、各年度末現在。損益勘定職員数には管理者(特別職)を除く。 * 44職員数・45損益勘定職員数の括弧書きは、再任用職員数を示すが、合計人数からは除く。

(2) 主要指標の説明

È	2) 主要指標の説明	5W DD
		説明
1	行 政 区 域 内 面 積	国土地理院「全国都道府県市町村別面積調(平成17年10月1日現在)による区域
2	市街化区域面積	既に市街地となっている区域や今後、優先的かつ計画的に市街化を図るべき区域
3	全体計画面積	将来の地域の状況などに対応した長期的な人口の増加・減少の見込みや財政収支の見 込み等を考慮して総合的な見地から設定した区域
4	現 在 整 備 済 面 積	公共下水道により下水を排除することができる区域であり、排除された汚水の 処理を行う区域と雨水による浸水の防除を図る区域
5	現在処理区域面積	公共下水道により下水を排除することができる地域(排水区域)のうち、下水道を整備する対象区域であり、排除された汚水の処理を行う区域
6	行政区域内人口	年度末現在住民基本台帳に登録された人口 及び外国人登録法により登録された人口
7	市街化区域内人口	既に市街地となっている区域や今後、優先的かつ計画的に市街化を図るべき区域内人 口
8	全体計画人口	将来の地域の状況などに対応した長期的な人口の増加・減少の見込みや財政収支の見 込み等を考慮して総合的な見地から設定した区域内人口
9	現在排水区域内人口	公共下水道により下水を排除することができる区域であり、排除された汚水の 処理を行う区域と雨水による浸水の防除を図る区域内人口
10	現在処理区域内人口	公共下水道により下水を排除することができる地域(排水区域)のうち、下水道を整備する対象区域であり、排除された汚水の処理を行う区域内人口
11	行政区域内人口に 対 す る 普 及 率	行政区域内人口に対して下水道を利用できる区域の人口の割合 下水道普及率(%)=(下水道を利用できる区域の人口/行政区域内人口)×100
12	現 在 水 洗 便 所 設 置 済 人 口	下水道処理区域内で、実際に水洗便所を設置されて下水道で処理している人口
13	水 洗 化 率	現在処理区域内人口のうち、実際に水洗便所を設置して汚水を下水道で処理している 人口の割合
14	計 画 処 理 能 力	上水道の給水計画、土地利用形態等を考慮し、生活汚水量、営業排水量、工場排水量、地下水量に区分して算出した計画汚水量を処理できる能力
15	現在処理能力(晴天)	現在有する水処理施設の能力(晴天時)
16	現在処理能力(雨天)	現在有する水処理施設の能力(雨天時)
17	現在最大処理能力 (晴天)	晴天時に水処理施設に入った日最大処理水量
18	現 在 最 大 処 理 能 力 (雨 天)	雨天時に水処理施設に入った日最大の処理水量
19	現在晴天時平均処理水量	実績日平均処理水量(過去1年実績)
20	汚 水 処 理 量	浄化センター(中部、東部、南部、西部、北部(県営)、城南、富合(宇土市受入))で処理した汚水量
	内 市浄化センター分	市営の浄化センター(中部、東部、南部、西部、城南)で処理した汚水量
21	雨水処理量	浄化センター(中部、東部)で処理した雨水量
22	年間総処理水量	浄化センター(中部、東部、南部、西部、北部(県営)、城南、富合(宇土市受入))で 処理した水量の合計(合流式下水道の場合、雨水処理水量は含まない)
	内 市浄化センター分	市営の浄化センター(中部、東部、南部、西部、城南)で処理した水量の合計
23	年間有収水量	下水道使用料徴収の対象となった汚水の年間水量
24	有 収 率	処理した汚水のうち下水道使用料徴収の対象となる有収水の割合、高いほど不明水等 が少なく、効率的である。

		説明
25	浄化センター数	所管となっている全ての浄化センター数
26	ポーン・プー場ー数	汚水を浄化センター等へ送るポンプ施設数
27	汚 水 管	家庭雑排水のみを集めて処理する管渠
28	雨 水 管	道路等に降った雨水を集めて処理する管渠
29	合 流 管	家庭雑排水と道路等に降った雨水を1本の管に集めて処理する管渠
30	下水管布設延長	下水道整備を開始してから、道路等に布設された下水道の長さ
31	布 設 延 長 に 対 す る 合流管が占める割合	下水管布設延長に対する合流管 (汚水と雨水を一緒に集め、移送する管) の占める割合。
32	使 用 量 単 価	有収水量1㎡あたり、どれだけの収益を得ているかを示す値お客様サービスの観点からは低い方が良いが、経営上は汚水処理原価を著しく下回るのは好ましくない
33	汚水処理原価	有収水量1㎡あたり、どれだけの汚水処理費用が掛かるかを示す値 低いほど汚水処理経費が抑制されたことを示します
34	汚 水 処 理 原 価 (分流式経費を除く)	上記指標の計算過程において、汚水処理経費から分流式下水道経費の公費負担分を控 除した値
35	汚 水 処 理 原 価 (維 持 管 理 費)	汚水処理原価のうち、維持管理費を示す値 維持管理費とは、職員人件費を初め、動力費、薬品費、施設修理費、管渠清掃費など
36	汚 水 処 理 原 価 _(資本費、但し分流式経費除く)	汚水処理原価のうち、資本費を示す値 資本費とは、減価償却費(企業債償還元金)と企業債支払利息
37	経 費 回 収 率 (分流式経費を除く)	汚水処理に要する費用を、下水道使用料でどの程度回収できたかを示す割合で、 100%以上であれば、汚水処理に要する費用を使用料収入で賄われていて、経営の健 全性を示す
38	使 用 料 回 収 率 (維 持 管 理 費)	使用料回収率のうち、維持管理費に占める割合
39	処理人口 1 人あたり 維持管理費 (汚水分)	処理区域内人口1人あたりの維持管理費のうち汚水処理に掛かる費用 使用料により回収すべき汚水処理費分に限った費用
40	処理人口1人あたり 資本費 (汚水分、但し分流式経費を除く)	処理区域内人口1人あたりの資本費のうち汚水処理に掛かる費用 使用料により回収すべき汚水処理費分に限った費用
41	処理人口1人あたり 管理運営費 (汚水分、但し分流式経費を除く)	処理区域内人口1人あたりの維持管理と資本費のうち汚水 処理に掛かる費用使用料により回収すべき汚水処理費分に限った費用
42	職 員 1 人 あ た り 処 理 区 域 内 人 口	処理区域内人口を職員数で除したもの
43	職員給与費対営業収益比率	営業収益に対する職員給与費の割合である。営業収益が職員にどの程度分配されているかを示している
44	職 員 数	職員数。管理者・再任用は除く。 (総務省決算状況調査)
45	損益勘定職員数	下水道事業の営業活動に係る職員数
46	汚 水 処 理 率	公共下水道、農業集落排水、合併浄化槽による処理施設の処理区域内人口/行政区域 内人口×100
47	浄化センター·ポンプ場の 施 設 機 器 の 更 新 率	下水道施設機器の更新が完了した施設数/下水道施設機器で更新が必要な施設数×100
48	汚泥の有効利用率	下水汚泥の総発生量に対して、リサイクルされている下水汚泥量の割合

3 主要工事

(1) 建設改良工事の概況 (1件5,000万円以上、税込)

ア 管渠布設事業 (単位 円)

<u>ア 管導</u>	管渠布設事業			
工事 番号	工事名	施行内容	工事費	工期
501 (繰越)	北部汚水13号幹線枝線外枝線下水道築造工事(501工区)	鋼管推進工 φ 300mm 22m 塩ビ管布設工 φ 200mm 1238m	106,408,228	H21.7.14 H22.4.30
505	西部汚水3号幹線枝線下水道	塩ビ管布設工φ200mm 814m	90,985,194	H21.6.30
(繰越)	築造工事(505工区)	マンホール設置 95箇所		H22.5.31
507	東部汚水47号幹線枝線下水	塩ビ管布設工φ200mm 625m	63,429,892	H21.11.5
(繰越)	道築造工事(507工区)	マンホール設置 10箇所		H22.8.20
509 (繰越)	南部汚水12号幹線合流改善下水道築造工事(509工区) (平成21年度債務負担行為設定)	三分割セグメント泥土圧式ミニシールド工法 φ 1000mm 2179m	(平成21年度) 328,520,000 (平成22年度) 410,659,000 (平成23年 度) 494,826,068 (計) 1,234,005,068	H21.11.5 H24.3.16
510	西部汚水7号幹線枝線下水道	低耐荷力圧入二工程式推進工φ200mm 86m	95,152,751	H21.11.25
(繰越)	築造工事(510工区)	塩ビ管布設工φ200mm 858m		H23.3.18
511 (繰越)	西部汚水31号幹線及び枝線 下水道築造工事(511工区)	低耐荷力泥水一工程式推進工 φ 250mm 392m 塩ビ管布設工 φ 200mm 163m	76,707,096	H21.10.13 H22.7.30
512	東部汚水1号幹線及び枝線下	高耐荷力泥土圧式推進工 φ 400mm 263m	116,898,117	H21.11.17
(繰越)	水道築造工事(512工区)	塩ビ管布設工 φ 250mm 168m		H22.9.30
513	西部汚水27号幹線枝線下水	高耐荷力泥水式推進工 ϕ 800mm 245m	166,682,300	H22.1.13
(繰越)	道築造工事(513工区)	高耐荷力泥土圧式推進工 ϕ 250mm 89m		H22.11.26
514 (繰越)	南部汚水3号幹線枝線下水道 築造工事(514工区)	低耐荷力圧入二工程式推進工 φ 200mm 325m 塩ビ管布設工 φ 200mm 347m	130,166,426	H22.1.26 H22.11.30
515 (繰越)	西部汚水1号幹線枝線下水道 築造工事(515工区)	低耐荷力圧入二工程式推進工 φ 200mm 182m 低耐荷力泥土圧式推進工 φ 200mm 258m	147,367,647	H22.3.2 H23.3.11
516	西部汚水21号幹線及び枝線	低耐荷力泥土圧式推進工 φ 300mm 556m	154,775,836	H21.3.9
(繰越)	下水道築造工事(516工区)	塩ビ管布設工 φ 200mm 348m		H23.2.1
517	東部汚水1号幹線枝線下水道	低耐荷力圧入二工程式推進工φ200mm 51m	130,813,676	H22.3.16
(繰越)	築造工事(517工区)	塩ビ管布設工φ200mm 1501m		H23.2.28
518	東部汚水30号幹線枝線外枝	塩ビ管布設工φ200mm 1421m	74,677,516	H22.3.2
(繰越)	線下水道築造工事(518工区)	マンホール設置 51箇所		H23.2.4
519	西部汚水30号幹線枝線外枝	低耐荷力泥土圧式推進工 φ 200mm 133m	113,504,892	H22.3.16
(繰越)	線下水道築造工事(519工区)	塩ビ管布設工 φ 200mm 1109m		H23.3.18
520	西部汚水7号幹線枝線下水道	高耐荷力泥土圧式推進工 φ 250mm 125m	78,754,389	H22.3.16
(繰越)	築造工事(520工区)	塩ビ管布設工 φ 200mm 289m		H23.3.18

工事 番号	工事名	施行内容	工事費	工期
522-1 (繰越)	西部汚水31号幹線枝線下水 道築造工事(522-1工区)	低耐荷力泥水一工程式推進工 φ 200mm 79m 低耐荷力泥土圧式推進工 φ 200mm 464m	125,114,986	H22.3.16 H23.3.18
523 (繰越)	東部汚水46号幹線及び枝線 下水道築造工事(523工区)	低耐荷力圧入二工程式推進工 φ 200mm 56m 低耐荷力泥水一工程式推進工 φ 200mm 132m	77,719,100	H22.3.24 H23.12.17
525 (繰越)	西部汚水21号幹線枝線下水 道築造工事(525工区) (平成21年度債務負担行為設 定)	低耐荷力泥土圧式推進工 φ 200mm 290m 塩ビ管布設工 φ 200mm 501m	(平成21年度) 89,068,150 (平成22年度) 12,122,149 (計) 101,190,299	H22.3.24 H23.1.15
526 (繰越)	東部汚水2号幹線枝線下水道 築造工事(526工区)	鋼製さや管泥水式推進工 φ 450mm 165m 塩ビ管布設工 φ 200mm 606m	117,656,198	H22.3.16 H23.2.8
527 (繰越)	東部汚水2号幹線枝線下水道 築造工事(527工区)	鋼製さや管泥水式推進工 φ 450mm 110m 塩ビ管布設工 φ 200mm 545.8m	105,161,623	H22.3.24 H23.2.14
528 (繰越)	西部汚水16号幹線枝線下水 道築造工事(528工区)	低耐荷力泥土圧式推進工 φ 200mm 283m 塩ビ管布設工 φ 200mm 383m	90,120,130	H22.3.8 H23.3.18
531 (繰越)	東部汚水44号幹線枝線下水 道築造工事(531工区)	高耐荷力泥土圧式推進工 φ 250mm 532m マンホール設置 12箇所	172,377,514	H22.3.24 H23.1.31
532 (繰越)	西部汚水25号幹線枝線下水 道築造工事(532工区) (平成21年度債務負担行為設 定)	低耐荷力泥土圧式推進工 φ 200mm 454.2m 塩ビ管布設工 φ 200mm 615.1m	(平成21年度) 170,115,300 (平成22年度) 34,256,840 (計) 204,372,140	H22.3.16 H23.3.4
533 (繰越)	西部汚水25号幹線枝線外枝 線下水道築造工事(533工区)	低耐荷力圧入二工程式推進工 φ 200mm 486m 塩ビ管布設工 φ 200mm 289m	132,328,417	H22.3.16 H23.3.25
535 (繰越)	西部汚水1号幹線枝線下水道 築造工事(535工区)	低耐荷力圧入二工程式推進工 φ 200mm 128m 塩ビ管布設工 φ 200mm 964m	144,646,809	H22.3.16 H23.3.10
536 (繰越)	西部汚水25号幹線枝線下水 道築造工事(536工区) (平成21年度債務負担行為設 定)	低耐荷力泥土圧式推進工 φ 250mm 408m 塩ビ管布設工 φ 200mm 426m	(平成21年度) 166,773,350 (平成22年度) 41,468,752 (計) 208,242,102	H22.3.24 H23.2.8
537 (繰越)	西部汚水25号幹線枝線下水 道築造工事(537工区)	低耐荷力泥土圧式推進工 φ 250mm 497m 低耐荷力圧入二工程式推進工 φ 200mm 250m	180,695,036	H22.3.24 H23.1.31
538 (繰越)	西部汚水3号幹線枝線下水道 築造工事(538工区)	高耐荷力泥土圧式推進工 φ 250mm 16m 塩ビ管布設工 φ 200mm 348m	131,245,701	H22.3.16 H23.2.28
541 (繰越)	西部汚水1号幹線枝線下水道 築造工事(541工区)	低耐荷力泥水一工程式推進工 φ 200mm 255m 低耐荷力泥土圧式推進工 φ 200mm 335m	111,156,560	H22.3.9 H23.2.4
542 (繰越)	東部汚水1号幹線枝線下水道 築造工事(542工区)	高耐荷力泥土圧式推進工 φ 250mm 92m 塩ビ管布設工 φ 200mm 447m	83,252,695	H22.3.24 H22.11.15
543 (繰越)	東部汚水1号幹線枝線下水道 築造工事(543工区)	高耐荷力泥土圧式推進工 φ 250mm 222m 塩ビ管布設工 φ 200mm 952m	106,010,411	H22.3.24 H22.12.16

工事 番号	工事名	施行内容	工事費	工期
545 (繰越)	東部汚水44号幹線枝線下水 道築造工事(545工区)	低耐荷力泥土圧式推進工 φ 250mm 399m 塩ビ管布設工 φ 200mm 270m	132,591,107	H22.3.24 H23.2.28
546 (繰越)	東部汚水44号幹線枝線下水 道築造工事(546工区)	低耐荷力泥水一工程式推進工 φ 200mm 171m 低耐荷力泥土圧式推進工 φ 200mm 255m	166,171,552	H22.3.24 H23.3.18
548 (繰越)	中部汚水1号幹線枝線外枝線 下水道築造工事(548工区) (平成21年度債務負担行為設 定)	高耐荷力オーガー工程式推進工 φ 250mm 150m 塩ビ管布設工 φ 200mm 1298m	(平成21年度) 95,423,100 (平成22年度) 36,646,502 (計) 132,069,602	H22.3.24 H23.2.28
549 (繰越)	中部汚水1号幹線枝線外枝線 下水道築造工事(549工区)	高耐荷力オーガー工程式推進工 φ 250mm 126m 塩ビ管布設工 φ 200mm 1024m	123,491,225	H22.3.24 H23.2.28
132	西部汚水11号幹線下水道築造工事(132工区) (平成20年度債務負担行為設定)	三分割セグメント泥土圧式ミニシールド工法 φ1000mm 355m 立坑築造工 2箇所 地盤改良工 1式	(平成20年度) 0 (平成21年度) 100,747,742 (平成22年度) 463,538,464 (計) 564,286,206	H21.3.12 H23.9.30
301	西部汚水1号幹線枝線下水道 築造工事(301工区)	低耐荷力圧入二工程式推進工 φ 300mm 153m 塩ビ管布設工 φ 150mm 337m	76,222,903	H22.5.11 H23.3.18
404	西部汚水7号幹線枝線下水道 築造工事(404工区)	低耐荷力泥土圧式推進工 φ 200mm 377m 低耐荷力圧入二工程式推進工 φ 200mm 71m	190,050,000	H22.12.17 H23.11.30
405	東部汚水46号幹線枝線外枝 線下水道築造工事(405工区)	高耐荷力泥土圧式推進工 φ 250mm 107m 取付管推進工 φ 300mm 10m	85,288,350	H22.7.20 H23.6.30
407	西部汚水10号幹線枝線下水 道築造工事(407工区)	塩ビ管布設工φ200mm 735m マンホール設置 40箇所	62,034,000	H22.8.3 H23.8.31
408	北部汚水1号幹線枝線外枝線 下水道築造工事(408工区)	低耐荷力圧入二工程式推進工φ200mm 61m 塩ビ管布設工φ200mm 601m	58,275,653	H22.8.24 H23.3.15
411	北部汚水14号幹線枝線外枝 線下水道築造工事(411工区)	低耐荷力オーガー工程式推進工 φ 200mm 133m 二工程式塩ビ管推進工 φ 200mm 8m	101,421,600	H22.10.19 H23.9.30
412	東部汚水44号幹線枝線下水 道築造工事(412工区)	低耐荷力泥水一工程式推進工 φ 250mm 223m 低耐荷力泥水一工程式推進工 φ 200mm 21m	146,095,950	H22.10.26 H23.9.30
415	西部汚水12号幹線及び枝線 外枝線下水道築造工事(415 工区)	PEPポリ管布設工 φ 150mm 851m 塩ビ管布設工 φ 200mm 90m	54,623,100	H23.1.20 H23.6.30
421	西部汚水25号幹線枝線下水 道築造工事(421工区)	低耐荷力泥土圧式推進工 φ 200mm 342m 低耐荷力圧入二工程式推進工 φ 200mm 327m	154,539,000	H23.1.20 H24.2.4
422	杉島汚水幹線枝線下水道築 造工事(422工区)	高耐荷力泥土方式(圧送排土)推進工 φ 250mm標準管 282m	181,741,350	H23.1.20 H23.6.30
423	杉島汚水幹線枝線下水道築 造工事(423工区)	高耐荷力泥土方式(圧送排土)推進工 φ 250mm 71m	164,325,000	H23.3.23 H24.2.3

工事 番号	工事名	施行内容	工事費	工期
424	杉島汚水幹線枝線下水道築 造工事(424工区)	高耐荷力泥土方式(圧送廃土)推進工 φ 250mm 136m	126,975,450	H23.3.23 H24.2.29
429	岩野小野汚水幹線及び枝線 下水道築造工事(429工区)	低耐荷力オーガ方式推進工 φ 450mm 567m 低耐荷力圧入二工程式推進工 φ 150mm 67m	126,932,400	H23.3.23 H24.2.24
430	岩野小野汚水幹線及び枝線 下水道築造工事(430工区)	低耐荷力オーガ方式推進工 φ 350mm 149m 低耐荷力オーガ方式推進工 φ 300mm 220m	123,594,450	H23.3.23 H24.2.24
432	岩野小野汚水幹線枝線下水 道築造工事(432工区)	塩ビ管布設工φ150mm 1622m マンホール設置 45箇所	82,320,000	H23.3.23 H24.3.9
438	西部汚水11号幹線枝線下水 道築造工事(438工区)	高耐荷力泥土圧式推進工 φ 250mm 423m 塩ビ管布設工 φ 200mm 852m	159,342,750	H23.2.9 H23.12.9
439	西部汚水4号幹線枝線外枝線 下水道築造工事(439工区)	高耐荷力オーガー工程推進工 φ 250mm 92m 低耐荷力圧入二工程式推進工 φ 200mm 19m	85,519,350	H23.3.23 H24.2.10
440	北部汚水2号幹線枝線外枝線 下水道築造工事(440工区)	高耐荷力オーガー工程式推進工 φ 350mm 58m 塩ビ管布設工 φ 200mm 603m	71,907,150	H23.3.24 H23.12.9
441	西部汚水11号幹線枝線下水 道築造工事(441工区)	高耐荷力泥土圧一工程式推進工 φ 250mm 264m 塩ビ管布設工 φ 200mm 258m	98,175,000	H23.1.20 H23.9.30
450	城南汚水幹線枝線下水道築 造工事(450工区)	低耐荷力圧入二工程式推進工 φ 150mm 280m 低耐荷力泥土圧式推進工 φ 200mm 59m	106,396,500	H23.3.2 H24.1.31
451	城南汚水幹線枝線下水道築 造工事(451工区)	鋼製さや管泥水一工程式推進工 φ 450mm 79m 低耐荷力圧入二工程式推進工 φ 150mm 309m	133,161,000	H23.3.23 H24.2.29

イ ポンプ場築造事業

(単位 円)

工事 番号	工事名	施行内容	工事費	工期
414		本体作業土工 1式 本体築造工 1式	131,813,450	H22.12.21 H23.8.31

ウ 処理場築造事業

(単位 円)

<u> </u>						
工事 番号	工事名	施行内容	工事費	工期		
8 (繰越)	東部浄化センターB-1系最終 沈殿池機械設備その他工事(8 工区)	B-1系最終沈殿池機械設備工事 1式 A系分水槽機械設備工事 1式	227,850,000	H22.1.15 H22.11.30		
9 (繰越)	東部浄化センターB-1系最終 沈殿池電気設備工事(9工区)	運転操作業務 1式 計装設備 1式 中央監視制御設備 1式	129,150,000	H22.3.29 H22.11.30		
12 (繰越)	南部浄化センター2系No.1反応 タンク機械設備その他工事(12 工区)	2系NO.1反応タンク機械設備工事 1式 2系NO.1反応タンク防食工事 1式	89,250,000	H21.10.19 H22.5.28		
13 (繰越)	南部浄化センター管理棟電気 設備工事(13工区)	自家発設備 1式 運転操作設備 1式	169,680,000	H22.3.17 H22.12.15		

工事 番号	工事名	施行内容	工事費	工期
14 (繰越)	西部浄化センター反応タンク 増設(土木)工事(14工区) (平成21年度債務負担行為設 定)	土工 1式 仮設工 1式 躯体工 1式	(平成21年度) 278,940,000 (平成22年度) 371,421,186 (計) 650,361,186	H21.11.25 H23.2.28
31 (繰越)	東部浄化センター汚泥脱水機機械設備工事(31工区)	汚泥脱水機機械設備 1式	333,375,000	H21.8.27 H22.5.10
32 (繰越)	東部浄化センター汚泥脱水機 電気設備工事(32工区)	汚泥脱水機電気設備 1式 中央監視制御設備 1式	102,900,000	H21.9.15 H22.5.10
42 (繰越)	南部浄化センター3系水処理 その他電気設備工事(42工区)	運転操作設備 1式 計装設備 1式 中央監視制御設備 1式	295,050,000	H21.10.19 H22.6.30
43 (繰越)	南部浄化センター3系水処理 その他機械設備工事(43工区)	3系最初沈殿池機械設備工事 1式 3系最初沈殿池脱臭設備工事 1式	223,440,000	H21.10.19 H22.6.30
50	西部浄化センター最終沈殿池 増設(土木)工事(50工区) (平成22年度債務負担行為設 定)	土工 1式 仮設工 1式	(平成22年度) 175,720,000 (平成23年度) 263,597,900 (計) 439,317,900	H22.12.17 H24.2.29
55	中部浄化センター送風機機械 設備工事(55工区)	送風機機械設備工事 1式	157,500,000	H22.10.14 H23.3.18
57	中部浄化センターブロワ棟その他電気設備工事(57工区)	受変電電気設備工事 1式 送風機電気設備工事 1式	181,650,000	H22.8.30 H23.3.18
58	中部浄化センターA系最終沈 殿池機械設備その他工事(58 工区)	機械設備及び土木工事 1式	170,436,000	H22.6.25 H23.3.18
61	東部浄化センターB系送風機 機械設備工事(61工区)	送風機機械設備工事 1式	85,890,000	H22.7.21 H23.3.18
62	東部浄化センターB系送風機 その他電気設備工事(62工区)	送風機電気設備 1式 汚泥脱水機電気設備 1式 ほか	74,550,000	H22.8.9 H23.5.18
65	東部浄化センターB-1系最終 沈殿池機械設備(その2)工事 (65工区)	機械設備工事 1式	81,270,000	H22.10.14 H23.5.31
66	都市計画事業 東部浄化セン ターA系用水・消毒機械設備 工事(66工区)	A系用水・消毒機械設備工事 1式	95,431,350	H23.3.25 H23.7.7
84		機械濃縮機機械設備工事 1式 防食工事 1式	210,000,000	H23.3.17 H24.2.28
85	南部浄化センター機械濃縮機電気設備工事(85工区)	運転操作設備 1式 計装設備 1式	144,375,000	H23.3.18 H24.2.28
86	東部浄化センター汚泥脱水機機械設備工事(86工区)	汚泥脱水機機械設備工事 1式	369,600,000	H22.11.5 H23.7.29

工事 番号	工事名	施行内容	工事費	工期
87	東部浄化センター汚泥脱水機 その他電気設備工事(87工区)	汚泥脱水機電気設備工事 1式	226,800,000	H22.11.5 H23.7.29
88	東部浄化センター汚泥脱水設備増設工事(88工区)	汚泥脱水設備増設工事 1式	75,285,000	H22.6.25 H22.12.9
90	南部浄化センター1号汚泥焼 却設備解体撤去工事(90工 区)	1号汚泥焼却設備解体撤去工事 1式	201,029,850	H23.2.3 H23.8.31
	熊本市下水道汚泥固形燃料 化事業に関する燃料化施設工 事(機械器具設置工事) (平成22年度債務負担行為設 定)	機械器具設置工事 1式	(平成22年度) 50,000,000 (平成23年度) 769,600,000 (平成24年度) 1,010,550,000 (計) 1,830,150,000	H23.3.30 H25.3.31

工 管渠布設事業 (雨水)

(単位 円)

	<u> </u>			
工事 番号	工事名	施行内容	工事費	工期
2 (繰越)		ボックスカルバート □1800mm×1500mm L=75m ボックスカルバート □1500mm×1000mm L=182m ボックスカルバート □1500mm×1000mm L=41m	91,928,248	H22.1.19 H22.8.31

(2) 保存工事の概況

工事内容	数量	工事金額(円)
公共下水道等緊急工事(清掃、補修)	18件	5,787,610
人孔、小口径汚水枡の改良工事	43路線	157,284,120
道路管理者等の工事に伴う公共下水道改 良工事	20箇所	43,088,850
公共下水道管渠更生工事	2路線	40,341,000
合 計		246,501,580